

# 令和3年度 自己評価・学校関係者評価 報告書

岐阜県立岐阜城北高等学校

学校番号 8

## I 自己評価

1 学校教育目標	1 一人一人の個性を伸ばすとともに豊かな人間性を培う。 2 学力の向上とともに幅広い教養を身に付ける。 3 社会に貢献できる心身ともに健やかな生徒の育成を図る。	
2 評価する領域・分野	◇ 渉外部	
3 現状、生徒及び保護者等を対象とするアンケートの結果分析等	・PTA総会は、昨年同様「書面開催」とし、すぐメールでの回答とした。行事計画案は新型コロナウイルス感染症による変更も視野に入れて提案し、全議題が無事承認された。 ・PTA就職模擬面接は、保護者（執行委員+生活委員）の参加を予定していたが新型コロナウイルス感染症の拡大がみられたため、保護者の参加を急遽取りやめた。 ・進路研修会は昨年度引き続き実施できなかった。次年度に向けて開催方法・研修先の大学・企業選びの段階から、進路と共に再検討していきたい。 ・学校評価アンケート（保護者、学校評議員）による、項目「学校はPTAとの協力体制ができており、連携をとって子どもの成長を見守っている。」の数値は評価AB合計において昨年度76.8%→今年度56.9%と減少している。PTAとしてのバザー活動などがまだ実施できずコロナ禍の影響で保護者とのコミュニケーションを図る機会が激減したことが原因であると思われる。	
4 今年度の具体的かつ明確な重点目標	生徒の健全な教育環境を、学校・家庭・同窓会及び地域社会が一体となって整える。 ◇保護者と生徒のコミュニケーションの場を創り出す。 ◇PTA活動・研修会の充実を図る。 ◇地域との連携を図り、地域に根差し、開かれた学校づくりを推進する。 ◇卒業生の帰属意識を高める活動を実施し同窓会活動の活発化に努める。 ◇同窓会活動（広報）を活性化させ、家庭、地域、企業へ本校の魅力あふれる教育活動を情報発信する。	
5 重点目標を達成するための校内における組織体制	・他分掌、学年会と連携することで、総会、バザー、模擬面接、挨拶運動等のPTA行事がより有意義で円滑に実施できるようにする。	
6 目標の達成に必要な具体的な取組	7 達成度の判断・判定基準あるいは指標	
(1) PTA会報の掲載記事を厳選し、保護者が知りたい情報を得られるよう、また写真記事を通して親子でのコミュニケーションが図られるようにする。 (2) 執行部役員との連携を強化し、PTA活動のあり方を創意工夫していく。（コロナ禍の中のPTA行事の新しい在り方）	(1) 各事業参加率 (2) 各事業に対する役員・保護者・職員の感想など	
8 取組状況・実践内容等（年間）	9 評価視点	10 評価
・PTA入会式、PTA総会（4月） ・合同委員(夏・冬) ・挨拶運動（秋・冬） ・執行委員会3回 ・校外高P連行事(書面開催)会報発行（7月と3月）	①委員会活動が積極的に行われ組織的に取り組めたか。 ②保護者アンケートで良好な評価が得られたか。	A (B) C D A B (C) D
11 成果課題	○役員・保護者の協力により、総会、ドリンクサービス（2回）、HR毎のTシャツ作り、挨拶運動、ハートフルツリーやハートフルライトアップを実施することが出来た。（教育相談・特別活動とのコラボ） ・○執行委員会での話し合いを通してバザーではなく各行事の支援活動を行った。 ○同窓会活動においては感染拡大予防のため、活動規模を大幅に縮小して実施した ▲活動のあり方・形態を引き続き検討する必要がある。	
12 来年度に向けての改善方策案	・執行部の皆さんと共に、PTA行事の内容の見直し、充実を図る。 ・各分掌との連携を強化し、本校PTA活動の魅力をより効果的に発信できる体制を整える。	

## II 学校関係者評価

実施年月日：令和4年2月14日

### 【意見・要望・評価等】

・様々な制約があるが、本校は生徒、教員のストレスを解消する明るいニュース作りをしている。生徒の活躍記事は嬉しいことなので、マスコミや保護者への情報提供を継続してほしい。